

1. 福岡市科学館開館半年前イベントに参加しました。

4月1日福岡市中央区エルガーラホールで、今年10月に六本松に開館する「福岡市科学館」の開館半年前イベント「ミニ科学館がやってくる！」が開催され、ふれあいラボも参加しました。イベントではサイエンスショーやミニプラネタリウム、VR体験など様々な体験ができ、約5000人（主催者発表）が訪れました。

ふれあいラボのブースでは、約200人の方に歩行アシスト・スーツ装着体験をしていただきました。「足が軽くなった。このままつけて、家に帰りたい」と高く評価していただきました。子どもたちは、歩行アシストスーツのベルト巻きつきのモーター音に、自分がロボットになったような気分で、楽しんでくれていました。会場では歩行アシストスーツ共同開発者の山本教授の講演や高校生たちとのトークショーも行われ、こちらも盛況でした。

「ふれあいラボ」の活動が、科学館の方の目にとまり、PRする機会につながりました。



2. 糸島市福祉の祭典「わいわいフェスタ」

福祉の祭典「わいわいフェスタ2017」（糸島市社会福祉協議会主催）が4月23日（日）糸島市健康福祉センター「ふれあい」で行われました。晴天に恵まれ、来場者は、1000名を越えたようです。野外ステージでは「ラビッツ」が糸島のゆるキャラいとゴンと「いとゴンのシマ」を歌って踊る一コマも。

「ふれあいラボ」も野外ステージで、「歩行アシスト」の着脱体験デモを行いました。

通常どおりの「ふれあいラボ」には、311名が、「歩行アシストスーツ」「足圧計」「しんのすけくん」を体験していきました。「ロベア」のスタンプに子供たちも大喜びでした。



3. 若葉台西自治会ツアーの皆様が来所

近隣市町村の魅力を訪ねる地域交流バスツアーとして、5月10日春日市若葉台西自治会の皆さんが糸島市を訪れ、ツアーのコースとしてふれあいラボを見学されました。

アシストスーツや足圧計等を体験され、「これまでイメージ・感覚的しかわからなかったものが視覚化、見える化され、体感として理解でき納得！」などの感想をいただきました。

みなさんも観光で糸島市へお越しの際には、ぜひふれあいラボにお立ち寄りください。皆様のお越しをお待ちしております。



アシストスーツを体験！

4. 高齢者サロン「白うさぎの会」来所

5月26日糸島市志摩稲葉行政区の高齢者サロン「白うさぎの会」の皆さんがサロン活動の一環として来所されました。ラボの機器を体験され自分の気づきになったとの感想が聞かれました。

糸島市内に125ある「ふれあい・いきいきサロン」。「ふれあい・いきいきサロン」は、体操やお食事会、ゲームなど月一回の頻度で、「ご近所」で開催されるサロンです。

時に、市内の温泉施設に小旅行に出かけることもあるようです。

そんな月1度のサロン活動に、「ふれあいラボ」が活用され始めました。

